



◆ 海牙會議不調  
露國側委員に沒收私有財産反還其他に就き協調の誠意がない爲海牙の經濟會議も何等得る所なく終る事確實だと聯合國側では悲觀して居る(海外電報)

◆ 張作霖再舉

北京のタイムス通信員報として倫敦電報は、早く張作霖は更に軍隊を編成し満洲の野に采配を振はうとしてゐる又支那の財政は益々危機に瀕する

◆ 外交官動靜

巴里電報に依れば落合駐伊大使同夫人は羅馬へ到着した日本獨大使ゾルフ氏及駐米獨大使オット氏は伯林政府から召還され十一日ハパンブルヒへ出發した

◆ 獨逸で伯國紙幣偽造

伯國電報に依れば伯國領事の訴によりミュニッヒ警察は伯國紙幣偽造開

◆ 露國銀貨流通

モスクワ來報として倫敦電報は曰く過激派政府は國內流通の留紙幣を銀貨に引換中だ

◆ 日本諸要港閉鎖

政府は旅順、竹敷及びエイコの諸海軍要港閉鎖を命じた(東京電報)

◆ 皇太子殿下御婚儀

皇太子殿下と良子女王殿下との御結婚儀六月二十日勅許あらせられ同時に御結納は七月に行はせらるべく御内定と發表された

◆ 陸軍縮小内容

最近日本から的情報に依る豫ねて陸軍省や參謀本部等で銳意調査中だつた陸軍縮小案は六月三十日の閣議で大體次のやうに決定した

◆ 陸軍縮小内容

最近日本から的情報に依る豫ねて陸軍省や參謀本部等で銳意調査中だつた陸軍縮小案は六月三十日の閣議で大體次のやうに決定した

◆ 陸軍縮小内容

最近日本から的情報に依る豫ねて陸軍省や參謀本部等で銳意調査中だつた陸軍縮小案は六月三十日の閣議で大體次のやうに決定した

◆ 外電一束

露國側委員に沒收私有財産反還其他に就き協調の誠意がない爲海牙の經濟會議も何等得る所なく終る事確實だと聯合國側では悲觀して居る(海外電報)

◆ 張作霖再舉

北京のタイムス通信員報として倫敦電報は、早く張作霖は更に軍隊を編成し満洲の野に采配を振はうとしてゐる又支那の財政は益々危機に瀕する

◆ 外交官動靜

巴里電報に依れば伯國領事の訴によりミュニッヒ警察は伯國紙幣偽造開

◆ 日本諸要港閉鎖

政府は旅順、竹敷及びエイコの諸海軍要港閉鎖を命じた(東京電報)

◆ 皇太子殿下御婚儀

皇太子殿下と良子女王殿下との御結婚儀六月二十日勅許あらせられ同時に御結納は七月に行はせらるべく御内定と發表された

◆ 陸軍縮小内容

最近日本から的情報に依る豫ねて陸軍省や參謀本部等で銳意調査中だつた陸軍縮小案は六月三十日の閣議で大體次のやうに決定した

◆ 陸軍縮小内容

最近日本から的情報に依る豫ねて陸軍省や參謀本部等で銳意調査中だつた陸軍縮小案は六月三十日の閣議で大體次のやうに

宗 教 論 墓

在伯同胞に訴ふ

小林美登利(一)

過去満州年間の私生涯を回顧して萬感交々起る。其中にも今尚は不思議に思ふ事は幼少の時から今日に至る迄一贯して私を動かして居る一つの意ある事であります。それは即ち大和民族の世界的發展とも云ふべき一の燃ゆるが如き希望であつて、それが色々に形を變へて遂に今日の様な立場を取るに至つたのであります。が而かり尚ほ民族的自覺と世界文化への貢献に対する體たる野心は之を止めんとして止め得ないのであります。

私の郷里は貧寒と天災を以て鳴る。奥州の然かも連山重疊した會津の山中で、文明の風に當り得る者は只教育を受けた者と云ふ。能くその敵を引受け慘憺たる城下の盟をなした事に依つても解ります。斯る事は自然の勢で、私自身も亦其の敵を引受け慘憺たる城下の盟をなした事は今尚ほ鮮な記憶となつて胸に残つて居ります。丁度小學校八年間の教育が済んで漸く文明の教育を受けた者がもつと廣く多くのと温い南方自由の新天地を知りました。特に全國民の血を流したのはかの有名な日本海の大戦で東郷艦隊が東水道にバルチック艦隊を擊滅した一大事件は當時の青年にその位の強い印象を與へたかは殆んど今から想像も及ばぬ程であります。恐らくあの當時が所謂軍人崇拜熱の絶頂で私なども東郷大將を神切つても切れぬ程、厚い關係でつながれていた一人であります。其の如く崇拜した一人が死んでしまつたかと解ります。私が中學に入つたし得る仕事の中で、一番困難な事の母を見舞つた。何か虫が知らしたと

のも全く海軍兵學校に入學する目的からで、從つて私は中學在學中は柔軟を計り将来は晴天海軍將官として道撃劍短艇水泳等の運動に身心の鍛練を以て、老母の生前には再び逢へまいと云つた。とにかく此言通り進んで行つたが愈々最後投下の利那筒に故障が生じた。

●日本のシベリア撤兵と

のも全く海軍兵學校に入學する目的からで、從つて私は中學在學中は柔軟を計り将来は晴天海軍將官として道撃劍短艇水泳等の運動に身心の鍛練を以て、老母の生前には再び逢へまいと云つた。とにかく此言通り進んで行つたが愈々最後投下の利那筒に故障が生じた。

●日本のシベリア撤兵と

のも全く海軍兵學校に入學する目的からで、從つて私は中學在學中は柔軟を計り将来は晴天海軍將官として道撃劍短艇水泳等の運動に身心の鍛練を以て、老母の生前には再び逢へまいと云つた。とにかく此言通り進んで行つたが愈々最後投下の利那筒に故障が生じた。

●日本のシベリア撤兵と

のも全く海軍兵學校に入學する目的からで、從つて私は中學在學中は柔軟を計り将来は晴天海軍將官として道撃劍短艇水泳等の運動に身心の鍛練を以て、老母の生前には再び逢へまいと云つた。とにかく此言通り進んで行つたが愈々最後投下の利那筒に故障が生じた。

●日本のシベリア撤兵と

のも全く海軍兵學校に入學する目的からで、從つて私は中學在學中は柔軟を計り将来は晴天海軍將官として道撃劍短艇水泳等の運動に身心の鍛練を以て、老母の生前には再び逢へまいと云つた。とにかく此言通り進んで行つたが愈々最後投下の利那筒に故障が生じた。

●日本のシベリア撤兵と

のも全く海軍兵學校に入學する目的からで、從つて私は中學在學中は柔軟を計り将来は晴天海軍將官として道撃劍短艇水泳等の運動に身心の鍛練を以て、老母の生前には再び逢へまいと云つた。とにかく此言通り進んで行つたが愈々最後投下の利那筒に故障が生じた。

●日本のシベリア撤兵と

日一冊月七切縮込申

集募大者約豫

す復に價正は後切縮

本正は後切縮

## 移民が来るか

何うしたら澤山移民が来るかと云ふ  
聖州以下の勞働問題に就て、エウジ  
ニオ、デラセルダ、フランコ博士  
は次のやうな移民招致策をエスター  
ド紙に發表したから之を紹介すれば  
第一前提として先づ耕地及び移民  
は、事故發生の場合、伯國農業聯合  
協會を裁定者として承認する事、移  
民はその裁斷に不服の場合、農業保  
護法に據る事を得。

(イ) 耕地はその衛生状態を改善し  
清淨なる場所に、飲料水用として井  
戸又は水道を設置すべきである。土地  
各住家の爲めには塵埃捨穴を設け、  
耕地は定期にその消毒をする。  
第二協會は首都に、事務所及び事  
務員を有し、耕主より一家庭毎に二十  
ミルレース以外報酬を要さずの取  
扱人を設定する。取扱人は招來請求  
に接した時は、耕地規則と、協會の  
看證と、労働契約の爲め耕主の委任  
書と添へ領事館へ提出する。  
領事館の看證を得た時は、總ての書  
類を歐洲へ發送する。移民が着くと  
首都の取扱人は、それと夫々の行先  
へ送り届け、荷物の發送に助力する。  
第三協會は移民乗船港に取扱人を  
置いて、移民と半年九十ミルレー  
訓練に基き、三年間の勞働契約をな  
す。又取扱人は伯國に於ける、領事  
館の證明を以て、土地所有者の代理  
人として、移民と半年九十ミルレー  
約有効期間中耕主の義務とし、移民  
借方記入す。注意、年支拂額は珊瑚  
樹千本の手入價額に當る。

乘船官憲の許可を得たる時は、移  
民に通知をなし、聖州より支拂はる  
百リラ以内にて、乗船港迄の旅費  
を補助する。移民乗船したる時は、移  
民の取扱人へ通知する。

第四各種規定、移民基金設定。  
關稅を百リース増加する時は、珊瑚  
紙に發表したから之を紹介すれば  
は、事故發生の場合、伯國農業聯合  
協會を裁定者として承認する事、移  
民はその裁斷に不服の場合、農業保  
護法に據る事を得。

(イ) 耕地はその衛生状態を改善し  
清淨なる場所に、飲料水用として井  
戸又は水道を設置すべきである。土地  
各住家の爲めには塵埃捨穴を設け、  
耕地は定期にその消毒をする。

第二協會は首都に、事務所及び事  
務員を有し、耕主より一家庭毎に二十  
ミルレース以外報酬を要さずの取  
扱人を設定する。取扱人は招來請求  
に接した時は、耕地規則と、協會の  
看證と、労働契約の爲め耕主の委任  
書と添へ領事館へ提出する。

領事館の看證を得た時は、總ての書  
類を歐洲へ發送する。移民が着くと  
首都の取扱人は、それと夫々の行先  
へ送り届け、荷物の發送に助力する。  
第三協會は移民乗船港に取扱人を  
置いて、移民と半年九十ミルレー  
約有効期間中耕主の義務とし、移民  
借方記入す。注意、年支拂額は珊瑚  
樹千本の手入價額に當る。

## 南北米大陸

### 海底電線連絡

## 伊太利飛行界

## 伯國賞揚

### 大正旅館

## 葡語教授

## 大工入用

## 志賀伊之助

## 土地

## 志賀伊之助

## 借衣の旅

二

んでせうか……?

『お爺さん水一杯下さい、僕はも

う喉が渇いて仕方がありません』

『お爺さんは、お爺さんが肩から掛

けたる水筒を見てさう言ひました。

『も少しだ、辛棒しろこの袋へ一ぱ

つてゐる私の希望は國境の無い藝術

私は航海中に幾箇かの歌を唄つた

しかしそれは私の伴侶者にすぎなか

つた。命とはそこには幾つかの趣にな

つてゐる爲め歌らしい歌にはな

つてゐない。けれども二三首抜いて

仕候間奮つて趣旨御答同被

拜啓益々御清榮奉賀候

誓賀會は伯國獨立百年祭祝賀會

○根本權は歸化より生る

零は幾百萬集まつても矢張り客であるが、茲に數を作らんか、一と

故に零を排して數に就き、無を避けて有に移らんとするの士は歸化

を爲すに若くはない。零か數か、無か有か、若し之を有利有意義に

本權を取得せしむるものであるから其效果より多大である。

一ことを合すれば二となり、二二二とを合すれば四となり、是が體で

大なる數に達する可能性を有つものである。歸化も恰度之と同様に

政治的に零なる在伯日本人に一の數を與へ、茲に伯國人としての根

柢を得せしむるものであるから其效果より多大である。

見へる白塗の寺の鐘樓、かうなりや

と太郎さんは、お爺さんが肩から掛

けたる水筒を見てさう言ひました。

『も少しだ、辛棒しろこの袋へ一ぱ

つてゐる私の希望は國境の無い藝術

私は航海中に幾箇かの歌を唄つた

しかしそれは私の伴侶者にすぎなか

つた。命とはそこには幾つかの趣にな

つてゐる爲め歌らしい歌にはな

つてゐない。けれども二三首抜いて

仕候間奮つて趣旨御答同被

拜啓益々御清榮奉賀候

誓賀會は伯國獨立百年祭祝賀會

○根本權は歸化より生る

零は幾百萬集まつても矢張り客であるが、茲に數を作らんか、一と

故に零を排して數に就き、無を避けて有に移らんとするの士は歸化

を爲すに若くはない。零か數か、無か有か、若し之を有利有意義に

本權を取得せしむるものであるから其效果より多大である。

見へる白塗の寺の鐘樓、かうなりや

と太郎さんは、お爺さんが肩から掛

けたる水筒を見てさう言ひました。

『も少しだ、辛棒しろこの袋へ一ぱ

つてゐる私の希望は國境の無い藝術

私は航海中に幾箇かの歌を唄つた

しかしそれは私の伴侶者にすぎなか

つた。命とはそこには幾つかの趣にな

つてゐる爲め歌らしい歌にはな

つてゐない。けれども二三首抜いて

仕候間奮つて趣旨御答同被

拜啓益々御清榮奉賀候

誓賀會は伯國獨立百年祭祝賀會

○根本權は歸化より生る

零は幾百萬集まつても矢張り客であるが、茲に數を作らんか、一と

故に零を排して數に就き、無を避けて有に移らんとするの士は歸化

を爲すに若くはない。零か數か、無か有か、若し之を有利有意義に

本權を取得せしむるものであるから其效果より多大である。

見へる白塗の寺の鐘樓、かうなりや

と太郎さんは、お爺さんが肩から掛

けたる水筒を見てさう言ひました。

『も少しだ、辛棒しろこの袋へ一ぱ

つてゐる私の希望は國境の無い藝術

私は航海中に幾箇かの歌を唄つた

しかしそれは私の伴侶者にすぎなか

つた。命とはそこには幾つかの趣にな

つてゐる爲め歌らしい歌にはな

つてゐない。けれども二三首抜いて

仕候間奮つて趣旨御答同被

拜啓益々御清榮奉賀候

誓賀會は伯國獨立百年祭祝賀會

○根本權は歸化より生る

零は幾百萬集まつても矢張り客であるが、茲に數を作らんか、一と

故に零を排して數に就き、無を避けて有に移らんとするの士は歸化

を爲すに若くはない。零か數か、無か有か、若し之を有利有意義に

本權を取得せしむるものであるから其效果より多大である。

見へる白塗の寺の鐘樓、かうなりや

と太郎さんは、お爺さんが肩から掛

けたる水筒を見てさう言ひました。

『も少しだ、辛棒しろこの袋へ一ぱ

つてゐる私の希望は國境の無い藝術

私は航海中に幾箇かの歌を唄つた

しかしそれは私の伴侶者にすぎなか

つた。命とはそこには幾つかの趣にな

つてゐる爲め歌らしい歌にはな

つてゐない。けれども二三首抜いて

仕候間奮つて趣旨御答同被

拜啓益々御清榮奉賀候

誓賀會は伯國獨立百年祭祝賀會

○根本權は歸化より生る

零は幾百萬集まつても矢張り客であるが、茲に數を作らんか、一と

故に零を排して數に就き、無を避けて有に移らんとするの士は歸化

を爲すに若くはない。零か數か、無か有か、若し之を有利有意義に

本權を取得せしむるものであるから其效果より多大である。

見へる白塗の寺の鐘樓、かうなりや

と太郎さんは、お爺さんが肩から掛

けたる水筒を見てさう言ひました。

『も少しだ、辛棒しろこの袋へ一ぱ

つてゐる私の希望は國境の無い藝術

私は航海中に幾箇かの歌を唄つた

しかしそれは私の伴侶者にすぎなか

つた。命とはそこには幾つかの趣にな

つてゐる爲め歌らしい歌にはな

つてゐない。けれども二三首抜いて

仕候間奮つて趣旨御答同被

拜啓益々御清榮奉賀候

誓賀會は伯國獨立百年祭祝賀會

○根本權は歸化より生る

零は幾百萬集まつても矢張り客であるが、茲に數を作らんか、一と

故に零を排して數に就き、無を避けて有に移らんとするの士は歸化

を爲すに若くはない。零か數か、無か有か、若し之を有利有意義に

本權を取得せしむるものであるから其效果より多大である。

見へる白塗の寺の鐘樓、かうなりや

と太郎さんは、お爺さんが肩から掛

けたる水筒を見てさう言ひました。

『も少しだ、辛棒しろこの袋へ一ぱ

つてゐる私の希望は國境の無い藝術

私は航海中に幾箇かの歌を唄つた

しかしそれは私の伴侶者にすぎなか

つた。命とはそこには幾つかの趣にな

つてゐる爲め歌らしい歌にはな

つてゐない。けれども二三首抜いて

仕候間奮つて趣旨御答同被

拜啓益々御清榮奉賀候

誓賀會は伯國獨立百年祭祝賀會

○根本權は歸化より生る

零は幾百萬集まつても矢張り客であるが、茲に數を作らんか、一と

故に零を排して數に就き、無を避けて有に移らんとするの士は歸化

を爲すに若くはない。零か數か、無か有か、若し之を有利有意義に

本權を取得せしむるものであるから其效果より多大である。

見へる白塗の寺の鐘樓、かうなりや

と太郎さんは、お爺さんが肩から掛

けたる水筒を見てさう言ひました。

『も少しだ、辛棒しろこの袋へ一ぱ

つてゐる私の希望は國境の無い藝術

私は航海中に幾箇かの歌を唄つた

しかしそれは私の伴侶者にすぎなか

つた。命とはそこには幾つかの趣にな

つてゐる爲め歌らしい歌にはな

つてゐない。けれども二三首抜いて

仕候間奮つて趣旨御答同被

拜啓益々御清榮奉賀候

誓賀會は伯國獨立百年祭祝賀會

○根本權は歸化より生る

零は幾百萬集まつても矢張り客であるが、茲に數を作らんか、一と

故に零を排して數に就き、無を避けて有に移らんとするの士は歸化

を爲すに若くはない。零か數か、無か有か、若し之を有利有意義に

本權を取得せしむるものであるから其效果より多大である。

見へる白塗の寺の鐘樓、かうなりや

亡き母の白骨を埋んで  
不運に泣く一家の悲劇

日本近信

生活難の風は何處を吹くと言つた風來る間母の看病から次男勝親(六)妹に軒を列べて嬌めかしい笑ひ聲と三昧線のさんざめきに明け暮れる砂風▲一家の炊事洗濯まで一人で引き呂で知られた大森海岸に聞こさへ涙受けて苦しい中に其の日々を送つてある大森は山谷二九三の滲み出る悲劇其ものゝ様な一家があるが近所隣は諸國の集まり者であります。大森市に埋れた田園道の側に間日三間奥行一間一隅は柱代りに杭を立て壁はなく三方を杭から杭へ荒板を無難作に打ちつけ内側から新聞紙貼りつけ屋根ご言つたら古ぼけたトタン板が穴だらけの儘風が吹けば今にも落ちるうに載つてゐる名ばかりの陋屋で主人は松本政親(四)といひ以前は相當に商賈をしてゐたもの炊事も寝床も一つと言ふが事業の失敗から今は魚屋のボテリと落ちて朝六時頃から夜六七時まで魚を焼き廻つて妻子五人細々煙を立てゝゐた所が昨年十月頃から毎日羽田の海へ出て海苔をとり家計を助けてゐた妻りん(二)が冷えかから婦人病に冒され身動き不能な重底に陥つたので政親は家財家具の目ぼしい物を金にして妻の醫薬の料にかへ病人を家に置いて魚賣りに廻はつて居た長男の年春(八)は小学校を卒へる。日本橋本町の山内銀行の事務員となり朝は病む母をいたり金事澤田(六)の女ボイになつて貰つて勤し夜は薄給を割いて月謝を出し専修大學の専科に學び更けた十時過ぎに歸つては母の看病にとめる長女の政惠(七)は大森町の間除で四月より二百萬圓植えて居る洋食店の女ボイになつて貰つたチップを蓄めては毎夜母の病床を見舞ひ看護に餘念がないこれを見た二女ひさ子(二)は未だ大森寄來小学校の三年生だが父や兄姉が血の出るやうな憂目に堪へてゐるのに自分しただけ學校へ平氣で行つてゐるのは勿遺骨は故郷の三河の善提寺へ埋體ない二学期が終つたこの一月から学校を休み父や兄姉が晝間働いて中で白骨を圍み泣いてゐたけれども学校を休み父や兄姉が晝間働いて中で白骨を圍み泣いてゐたけれども

東京電報、北米通話 (六月十七日)

實業家門野幾之進氏は鎌田文相の代理として慶應義塾長となつた

久原工業無配當

各省次官の異動

久原工業新執事長

慶應義塾新執事長

久原工業新執事長

サンタカタリナ州の生命

◇土人の家が僅に三軒◇

トス八百八十六ミル集まつたは好成績と云ふべきだ

●運動界●  
◆対米人開野球合本十四日午後二時半から左のメンバーにて第四回北米人の野球試合がある

一金五ミル  
計三コントス二十五ミル

梅津彌太郎  
阿部系松

練習艦隊歡迎團

伯國獨立百年祭祝賀費

(一回)

社伯國支店

藤崎商

關泰

無名

伯刺石爾時報

新日本

伯新

山田

渡邊

明穂

庄太

梅

助六哉

部

金

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三

會

三</p

# Poticias do Brasil

14 de Julho de 1922 No. 249

大正七年七月四日 金曜日 第二百四十九号

## 大石内藏之助

牛井桃水

内藏之助は京に於て、田地を買入されたと申す事ぢやな。士と申すものは、今日あつて明日、貯への武具を賣つて、田地を購ひつかはしました。併し、内藏之助は唯今から百姓を攻させ、子孫繁昌仕るやう、貯への武具を賣つて、田地を購ひつかはしました。百姓は併し、内藏之助は唯今から百姓にもなれまいがの。自身鋤鉄は取りませいで、植付草取りの手傳ひ位は、出来ませうかと心得居ります。

安藤守は辭を盡して、内藏之助を看み、召抱へようと謀つたが、情捨て草野天走り芝村へ駆け付けて、父にもげず理にも押されず、ぬらりが住居の門前に達した時、昇出され告げ、翌日飄然として江戸を辭した。

赤穂浪士の内、大阪に假寓したのは、原惣右衛門を始め、橋本平左衛門矢頭長助、右衛門七小島喜兵の以下數名で、萱野三平は芝村に居る父七郎左衛門の宅に住んだ。萱野三平は凶變の折、早水藤左衛門と共に、早打として赤穂へ行く途に、足先に参り、注進を致す。病の由承はつたが、今程は如何御座らう、最早是まで參った上は、半晌や一刻の遅れ、敢て差支も御座るまい、拙者一足先に参り、注進を致す間下には母公の容顔見て参らぬ。同じ事を注進致すに、兩人早打に参るのは、萬一途中孰れか一人、病に罹る事あつても、差支ない爲めです。

「母の病氣見舞は私、公務の使者に御座る、京を越さぬ前ならば、介添水藤左衛門の跡を追うて、程なく及ぶ事が出來た。者は安堵ばかり在る」

されば赤穂城明渡しの後、第一番内蔵之助の許しを得て、赤穂の城下を引拂つたのは、萱野三平重質で、芝村に立歸つた後、三平は改めて病人も如何許か、お喜びと存じ申す。士と申すものは、今日あつて明日、貯への武具を賣つて、田地を購ひつかはしました。百姓は併し、内藏之助は唯今から百姓を攻させ、子孫繁昌仕るやう、貯への武具を賣つて、田地を購ひつかはしました。百姓は併し、内藏之助は唯今から百姓にもなれまいがの。自身鋤鉄は取りませいで、植付草取りの手傳ひ位は、出来ませうかと心得居ります。

安藤守は辭を盡して、内藏之助を看み、召抱へようと謀つたが、情捨て草野天走り芝村へ駆け付けて、父にもげず理にも押されず、ぬらりが住居の門前に達した時、昇出され告げ、翌日飄然として江戸を辭した。

赤穂浪士の内、大阪に假寓したのは、原惣右衛門を始め、橋本平左衛門矢頭長助、右衛門七小島喜兵の以下數名で、萱野三平は芝村に居る父七郎左衛門の宅に住んだ。萱野三平は凶變の折、早水藤左衛門と共に、早打として赤穂へ行く途に、足先に参り、注進を致す。病の由承はつたが、今程は如何御座らう、最早是まで參った上は、半晌や一刻の遅れ、敢て差支も御座るまい、拙者一足先に参り、注進を致す間下には母公の容顔見て参らぬ。同じ事を注進致すに、兩人早打に参るのは、萬一途中孰れか一人、病に罹る事あつても、差支ない爲めです。

「母の病氣見舞は私、公務の使者に御座る、京を越さぬ前ならば、介添水藤左衛門の跡を追うて、程なく及ぶ事が出來た。者は安堵ばかり在る」

## 婦人欄

### 乳兒の注意

### 生乳で育てる

### 子

### 羊

### 牛

### 馬

### 犬

### 猫

### 鳥

### 魚

### 虫

### 植物

### 動物

### 微生物

### 無機物質

### 有機物質

### 物理的性質

### 化學的性質

### 生物的性質

### 物理的性質

### 化學的性質

### 生物的性質